



エネルギーを新しい時代へ

ICT部門 目標設定方針（FY25）

2025/4/18

ICT戦略部

目標の立て方＜5つの観点＞

全社ルール

- 目標を設定するには、以下の観点での記入が原則

Specific	具体的な目標を立てる 期末に評価できる程具体的な目標になっているかを確認する
Measurable	測定可能な目標を立てる 定性的な目標の場合には、達成された状態を明確化する
Achievable	達成可能な目標を立てる 想定される障害は何か、どのような援助が必要かを確認する
Relevant	上位目標と連動している目標を立てる 組織目標が個人目標の総和となっているかを確認する
Time-bound	期限のある目標を立てる 期中に軌道修正が図れるよう期限やマイルストーンを確認する

例1. コストダウンを図るために外注管理を見直す

どこまでやるのか

外注管理の
何を

どのように
見直すのか



達成された状態を提議することでそのために、具体的に何を変えようとしているかイメージできるようにする

例2. 連携を促進するために、部門間連絡会を年5回実施する

促進された状態とは
どのような状態か

5回の実施で、何を決め、
何を変えたいのか



単純に数字を設定すれば良いものではなく、その意味合いやその結果何を実現したいのかを明確にする

一般職

評定要素	内容	Job Grade			
		JG4・SE	JG3	JG2	JG1
目標達成度	期初に設定した自己目標に対する達成度を評価	40%	30%	20%	10%
行動姿勢	業務に臨む上での基本となる態度や姿勢の適切さ ＞「積極性」「協調性」「規律」を評価	20%	20%	30%	40%
能力発揮度(※)	成果が生み出される過程で示された行動内容とそのレベル ＞「俊敏性」「創造性」「品質」「的確性」を評価	20%	20%	20%	20%
能力開発度	自己目標の達成に向けて、仕事の遂行に必要なスキル・経験の活用、開発、蓄積度を評価	20%	30%	30%	30%

※「能力発揮度」の補足

- ☒ **俊敏性** 素早く業務を始めるとともに、PDCAをこまめに回し、短い時間で完遂する
- ☒ **創造性** 既存のビジネスや業務プロセス等に捉われず、これまでとは異なる手法やアプローチ等を実践する
- ☒ **品質** 業務品質および効率性・生産性を追求し、業務改善を徹底する
- ☒ **的確性** 組織の目指す方向や仕事の目的を正しく理解した上で業務を遂行し、確実な成果に結びつける

JG		目標達成度	行動姿勢	能力発揮度	能力開発度
JG4	内容	自己の目標を達成している、達成困難な場合は柔軟なアプローチで、効率的・効果的に目標を達成している	実務上のリーダーとして配下のメンバーに好影響を与えるようJERAが求める人財像に即した行動をとっている	業務を的確・正確に遂行するために計画・改善策の立案・実行・検証のサイクルを短期間で回し、最善のアプローチを実践している	高い能力開発に向けた計画を自ら立案・実行し目標達成に活用している
	割合	40%	20%	20%	20%
JG3	内容	独力で自己の目標を達成している	指導的立場を意識してJERAが求める人財像に即した行動をとっている	業務を的確・正確に遂行するために独力で計画・改善策の立案・実行・検証のサイクルを回し、アプローチを改善している	自身の能力開発に向けた計画を自ら立案・実行し目標達成に活用している
	割合	30%	20%	20%	30%
JG2	内容	主体的に自己の目標を達成している	主体的にJERAが求める人財像に即した行動をとっている	業務を的確・正確に遂行するために主体的に計画・改善策の立案・実行・検証のサイクルを実践している	自身の強み・弱みを把握し業務遂行に必要な能力開発を継続的に実行し目標達成に活用している
	割合	20%	30%	20%	30%
JG1	内容	支援を受けながら自己の目標を達成している	JERAが求める人財像に即した行動をとっている	業務を的確・正確に遂行するために支援を受けながら計画・改善策の実行・検証のサイクルを実践している	基本的な知識・スキルの習得に努め、業務遂行レベルを高めている
	割合	10%	40%	20%	30%

一般職（課長代理～担当）目標設定方針

ICT部門ルール

- AP達成の比率合計は85%に設定。別途組織課題の実施を15%必須とする。

項目設定

	項目	比率
内容は部で調整	組織目標 (AP) 達成のアクション ※3～5項目に分割し、各項目15～50%の枠で調整すること	85%

固定	組織課題の実施	15%
----	---------	-----

担当 : Uの課題
主任 : 部の課題
課長代理 : 部門横断の課題

要求水準



定量的な達成水準を目標設定時に合意

	評価3	評価4	評価5
Quality	対計画時効果 XX%達成	対計画時効果 XX%達成	対計画時効果 XX%達成
Cost	計画対比 XX%	計画対比 XX%	計画対比 XX%
Time	2026年XX月完了	2025年XX月完了	2025年XX月完了

上長支援1案件	上長支援2案件	上長支援3案件
2025年12月施策提案	2025年9月施策提案	2026年3月施策提案